

謹賀新年

いだやま

第71号

井田山

当院ホームページをご覧ください [市立井田病院](#)

基本理念

「井田病院は、自治体病院として、市民から信頼され、市民が安心してかかる病院づくりを目指します。」

【発行責任者】川崎市立井田病院 事務局長 北村 修

【編集】ホームページ・広報委員会

1 年頭の御挨拶 院長 中島 洋介



明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り職員一同心より感謝申し上げます。

昨年は世界中が新型コロナウイルス感染症の影響を受け、現在も第3波の真ただ中であり、有効なワクチンの早期供給とコロナ収束が望まれます。東京五輪をはじめ多くのスポーツが延期や中止を余儀なくされましたが、川崎では川崎フロンターレが2年ぶり3回目のJ1優勝を史上最速で果たし、中村憲剛選手の引退に花を添えたことは嬉しいニュースでした。

井田病院は、コロナに対してはクルーズ船の対応に始まり、神奈川モデルの重点医療機関として多くの入院を受け入れていますが、一般の患者さんに院内感染を起こさないよう病院職員が一丸となって前を向いて闘っております。

また一昨年、地域医療構想に関して役割・機能の見直しが必要な公立病院として公表されましたが、検証の結果、現在の医療機能は維持することが県の調整会議でも妥当と評価されました。当地域の人口および老年人口は今後も増加が予想されており、当院が年々病床稼働率を上げ数々の特色ある医療を提供していますので、行政、医師会、病院協会などから大きな信頼と支援を頂いております。がん拠点病院としての予防、診断、治療、緩和ケア、在宅医療と切れ目のないがん診療、二次救急、市唯一の結核医療やコロナ等の感染症対応、地域包括ケア病棟、水害に強い災害協力病院など、今後とも地域に必要な機能を維持して参ります。

一方、院内の売店、レストラン事業者に対して光熱水費の未請求問題が明らかになり、地域の皆様に大変なご心配をおかけしましたが、今後正しく検証を行って再発防止策をたてて報告、公表してまいります。

丑年、オリンピックイヤーである令和三年も、かかりつけ医の先生方との連携や近隣病院との機能分担を推進し、地域全体で市民の皆様が安心して良質な医療を提供するよう努力いたします。

終わりに、コロナの収束と本年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



2 新任医師を紹介いたします



麻醉科部長 中塚 逸央

2021年1月に麻醉科部長として着任した中塚です。

麻醉歴は30余年、川崎市民としても平成元年に移り住んで以来、川崎のさまざまな変遷を見てきました。

当院に着任にあたり、安全安心な麻醉を通じて井田病院が地域住民からますます愛され、発展していくよう尽力していきたいと思っております。

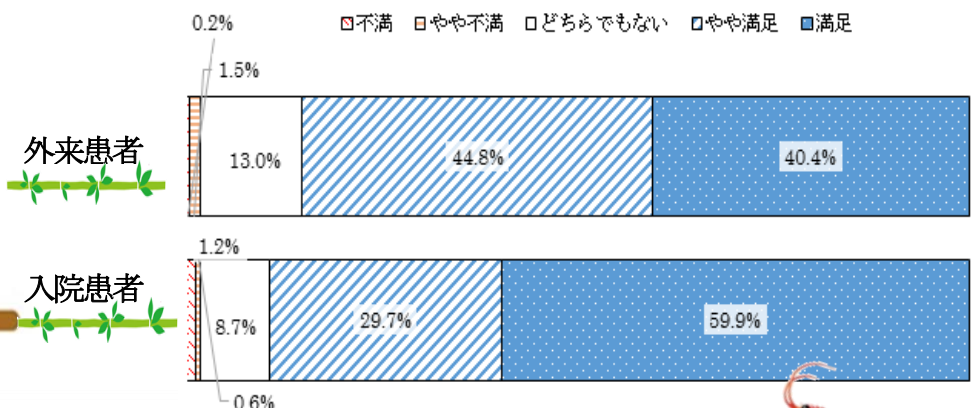
3 患者満足度調査の結果を発表いたします

庶務課 鈴木 貴大

令和2年9月から11月にかけて患者サービスの向上とより良い病院づくりに役立てることを目的として、アンケート方式による患者満足度調査を実施しましたので、調査結果の概要をお知らせします。

「Q. この病院について総合的にどう思われますか」の質問に対し、外来診療については85.2%、入院診療については89.6%の方が当院の医療について「満足」（満足+やや満足）とお答えいただき、概ね高い割合で満足を頂くことができました。

令和2年度 井田病院外来患者満足度



アンケートに御協力頂きました方々、ありがとうございました。

COVID-19 は、無症状や軽症者が多く、すべての患者さんを把握するのが実際的には困難です。

そこで、ユニバーサルマスクング（すべての人がマスクを着用）が大切になります。

また、低温・乾燥の環境ではウィルスの生存期間が延長しますので、身の回りのよく触れる場所を1日1回以上、消毒清拭することも大切です。

そして、手洗い・睡眠・栄養・加湿を行い、下図にも注意をお願いします。

場面1 飲酒を伴う懇親会等



- ・飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- ・特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ・また、回し飲みや箸などの共用は感染のリスクを高める。

場面2 大人数や長時間におよぶ飲食



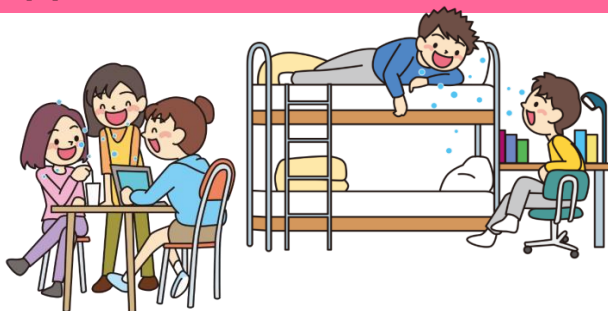
- ・長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- ・大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。

場面3 マスクなしでの会話



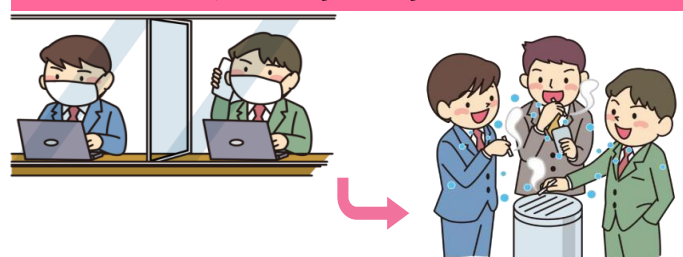
- ・マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- ・マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- ・車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

場面4 狭い空間での共同生活



- ・狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- ・寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。

場面5 居場所の切り替わり



- ・仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- ・休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



野菜たっぷり鍋の作り方

- ①だし用の昆布を水に浸し、火にかける
- ②沸騰したら昆布を取り出し、食べやすい大きさに切った具材を入れる
- ③火が通ったら完成

1人当たり 約140kcal 塩分1.4g (おすすめつけダレで食べた場合)



鍋は塩分が多くなりがちですが、酸味のあるものや刺激物、香味野菜などで美味しく減塩できます。

顆粒だしなどは塩分が含まれているものが多いので、昆布や鰹節などからだしを取ると減塩に繋がります。



ワンポイント

おすすめつけだれ (1人分)

ポン酢・・・大さじ1

生姜 (すりおろし)・・・1g

6 こんな時だからこそ笑顔でいよう

6 西病棟看護師 渡辺 正子

終息が見えないコロナ禍で、長く大きく続くストレスを受けています。そのストレスは免疫力の大敵です。

免疫力を高めるには十分な栄養と睡眠、適度な運動といわれていますが、この3つを生活の中で取り入れるには難しいこともあります。そこで私が気を付けていることは手軽にできる「笑う」です。

自粛生活が続く中、我が家では保護猫2匹を迎え入れました。

兄妹猫を見ていると自然に笑顔になる時間が増え、ストレスが緩和していることを実感しています。笑うと免疫細胞のナチュラルキラー細胞が元気になり、作り笑いでも免疫力が上がるということが報告されているようです。つらい時こそ笑顔で過ごしましょう。



井田病院は笑顔溢れる職場です!!



本年も皆さまにとって幸多き1年となりますように